

令和元年度 授業改善推進プラン

調布中学校

教科 理科	重点目標 ・観察や実験を通して、自然の事物や現象についての問題を科学的に理解し、解決するための能力や資質を養う。																				
学習指導に関する現状と課題（1学期の評価より）																					
<p>1年</p> <table border="1"> <caption>1年 学習指導に関する現状と課題</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>C (努力を要する)</th> <th>B (おおむね満足)</th> <th>A (十分満足)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関心意欲</td> <td>4</td> <td>77</td> <td>106</td> </tr> <tr> <td>思考判断表現</td> <td>128</td> <td>27</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>技能</td> <td>37</td> <td>112</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>知識理解</td> <td>58</td> <td>80</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ C 努力を要する ■ B おおむね満足 ■ A 十分満足</p>	項目	C (努力を要する)	B (おおむね満足)	A (十分満足)	関心意欲	4	77	106	思考判断表現	128	27	29	技能	37	112	35	知識理解	58	80	46	<p>改善策</p> <p>班で考えを共有することはできたが、考えを理解することができておらず、発表できる生徒が限られていた。思考・判断・表現活動のやり方に工夫をしていきたい。</p> <p>検証</p> <p>自分で考える時間を確保してから、班で考えを共有することにより、思考・判断・表現力が高まった。</p>
項目	C (努力を要する)	B (おおむね満足)	A (十分満足)																		
関心意欲	4	77	106																		
思考判断表現	128	27	29																		
技能	37	112	35																		
知識理解	58	80	46																		
<p>課題 「思考判断表現」の観点で「C：努力を要する」生徒が2/3以上おり、自ら思考判断して表現をすることが苦手な生徒が多いこと。</p>																					
<p>2年</p> <table border="1"> <caption>2年 学習指導に関する現状と課題</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>C (努力を要する)</th> <th>B (おおむね満足)</th> <th>A (十分満足)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関心意欲</td> <td>18</td> <td>132</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>思考判断表現</td> <td>71</td> <td>70</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>技能</td> <td>35</td> <td>96</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>知識理解</td> <td>39</td> <td>68</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ C 努力を要する ■ B おおむね満足 ■ A 十分満足</p>	項目	C (努力を要する)	B (おおむね満足)	A (十分満足)	関心意欲	18	132	22	思考判断表現	71	70	31	技能	35	96	41	知識理解	39	68	65	<p>改善策</p> <p>思考・判断・表現で努力を要する生徒が多いので、思考ツール等を取り入れて思考を見える化し、グループで協同的な学びができるようにしていく。</p> <p>検証</p> <p>思考ツールを活用することで思考を可視化し、学び合い活動を行うことができた。考えたことを言語化することを苦手としている生徒がまだ多いようであった。</p>
項目	C (努力を要する)	B (おおむね満足)	A (十分満足)																		
関心意欲	18	132	22																		
思考判断表現	71	70	31																		
技能	35	96	41																		
知識理解	39	68	65																		
<p>課題 思考判断表現の観点で、まだまだ努力を要する生徒の割合が多いので学び合いの時間を多く確保していく。</p>																					
<p>3年</p> <table border="1"> <caption>3年 学習指導に関する現状と課題</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>C (努力を要する)</th> <th>B (おおむね満足)</th> <th>A (十分満足)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関心意欲</td> <td>35</td> <td>31</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>思考判断表現</td> <td>125</td> <td>49</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>技能</td> <td>39</td> <td>55</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>知識理解</td> <td>60</td> <td>66</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ C 努力を要する ■ B おおむね満足 ■ A 十分満足</p>	項目	C (努力を要する)	B (おおむね満足)	A (十分満足)	関心意欲	35	31	110	思考判断表現	125	49	2	技能	39	55	86	知識理解	60	66	54	<p>改善策</p> <p>問題が解けたときの喜び、達成感を持たせていきたい。都立受検があるため解ける問題を確実にという指導もあるが、義務教育のまとめとして、既習事項をもとに発展的な思考を問う問題にも意欲的に取り組む雰囲気をつくっていく。</p> <p>検証</p> <p>深く考えるための基礎的な知識の定着ができなかった。ある程度の詰め込みは必要である。時間をかけてじっくり取り組む時間と考えるための時間の確保を工夫して生み出していく、</p>
項目	C (努力を要する)	B (おおむね満足)	A (十分満足)																		
関心意欲	35	31	110																		
思考判断表現	125	49	2																		
技能	39	55	86																		
知識理解	60	66	54																		
<p>課題 思考するため、考えるための基礎的基本的知識が不十分である。時間をかけてゆっくり考えていく問題に苦手意識が強い。</p>																					